

COMBO ORGAN YC-45D

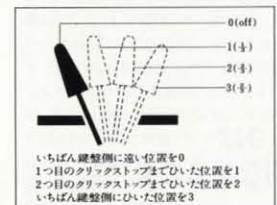
¥575,000

61鍵、ダブル鍵盤。整然と並ぶエフェクト群。さらにはタッチレスポンス。世界のキーボーダーが最高級機。

いまや世界のミュージシャンのあいだで、絶対の信頼と評価を得ているヤマハコンボオルガンYCシリーズ。YC-45Dはその最高機種。上鍵盤61鍵、下鍵盤61鍵。トロンボーン、キヌラ、トランペット、ストリングス、カブラー、マリンバ、ピアノ、ハーブシコード、ピブラホン、ベースなどの、まさに多彩なプリセットトーン類。そして、それらの音をさまざまに変化させるエフェクト群を、1台に装備しています。他の追随を許さないその充実ぶりをお確かめください。

基本性能だけでも、この充実ぶり

- トーンレバー 基本的な音色はこのレバーで決定します。トロンボーン、トランペット、ストリングスや、ピアノ、ハーブシコード、ピブラホンの中から必要な音色を選べます。またそれぞれの音量を連続的に調整して、16・8・4というように、異なる高さの音を組み合わせるカブラー効果も得られます。レバーを手に引けば音量が増加。途中2ヶ所のクリックストップが目安。レバーを入れない場合、オフになります。



- カブラー 倍音関係にある音を組み合わせることをカブラーと呼びます。このレバーのセッティングにより、ひとつのキーを押すだけでいくつもの音程が組合わさった、厚みある音を得られます。
- 16:1 オクターブ下の音 ●8:1 基音 ●5 1/2:5度上の音 ●4:1 オクターブ上の音 ●2 1/2:1オクターブ5度上の音 ●2:1 2オクターブ上の音 ●1 1/2:2オクターブ3度上の音 ●1:1:3オクターブ上の音...が組合わせられます。
- ブライト 上鍵盤用。下鍵盤用ふたつのレバーを装備。まるで音もシャープな音も思いのまま。
- マスターボリューム 音量をコントロールするつまみ。右へ回せば、ボリュームが上がります。
- プリセット 弾く音楽のイメージに合わせて、あらかじめセットしておきます。演奏中、プリセットIまたはIIのタブレットをオンにすれば、あらかじめセットしておいた音に、変わります。プリセットIでは、上鍵盤トロンボーン16・1までの音がプリセットに切りかわり、プリセットIIでは上鍵盤トロンボーン16・1、下鍵盤ブライト2までがプリセットに切りかわります。
- マニュアルバランス 上鍵盤と下鍵盤の音

量のバランスをコントロールするつまみです。これをセンターに合わせれば、上下の鍵盤が同じ音量。右に回すにつれ上鍵盤の音が大きくなり、左に回せば下鍵盤の音が大きくなります。さらに多彩な音を。効果的なエフェクト群(全鍵盤エフェクト)

- ピブラート レバーを入ると、全鍵盤にピブラートがかかります。ピブラートの深さもこのレバーでコントロールしますが、早さを変えたい場合は、となりのスピードレバーで。(上鍵盤エフェクト)
- タッチピブラート レバーを入れて、上鍵盤のキーを左右に動かせば、フィンガーアクションに応じたピブラート効果が得られます。なおピブラートレバーをいっぱいに入れたままで、タッチピブラートをかけることは、できません。
- フーズ レバーを入ると、上鍵盤の各音色にフーズディストーションが加わります。スイッチ式ですから、完全に入れないとかかりません。
- マリンバ レバーを入ると、8'・4'の音程差をもったふたつの音が、交互に出ます。切りかえスピードは2種類。マリンバスピードタブレットにより変化します。サスティン(減衰音)の長さは、アッパーサスティンタブレットを入れて、アッパーサスティンボリュームを右に回すことにより、自由にコントロールすることができます。
- アタック1 1/2 このレバーを入れ、キーを押すと、その押したキーに対して1 1/2'の音程をもつ、短かいサスティンを得ることが出来ます。
- バーカッパ16、4、2 1/2、1 キーを押した瞬間そのキーのフィート数に合った短かいサスティンが得られます。サスティンの長さをコントロールするには、レンジスレーを使用。ただしキーを押したままで他のキーを押しても、この効果は得られません。またこのうち4'は、アッパーサスティンタブレットを入ると、キャンセル。
- ピアノ、ハーブシコード 音程は8'でアタックがあり、キーを押したままでいけば自然減衰します。また、このいずれかのレバーを使用しているときは、アタックグライド、タッチレスポンス以外の機能は全て、働かなくなります。
- ピブラホン 音程は8'でアタックがあり、キーを押したままの場合、途中で指を離した場合のいずれも自然減衰します。このレバーを入ると、アタックグライド以外の全ての機能が働かなくなります。プリセットトーンの優先順位は—ピブラホン、ハーブシコード、ピアノ。
- タッチミュート タッチミュートタブレットを入れてキーを左右に動かすと、指の動きに対応したミュート(音色変化)を自由に付けられます。
- アタックミュート アタックミュートタブレット

を入れて、キーを押すと、アタック時に自動的に「ワウ」と音色が変化させられます。このミュートは、タッチミュートと同時にかかりますが、動作は、アタックミュートの方が優先されます。

- アタックグライド アタックグライドタブレットを入れ、キーを押すと、瞬間的にピッチが下がります。なお、ひとつのキーを押したまま、次のキーを押しても、この効果は得られません。
- アッパータッチレスポンス 下鍵盤の右側にあるアッパータッチレスポンスタブレットを入れると、上鍵盤のキーを押すタッチの強弱に対応した、自然な音量の変化を得ることができます。
- アッパーサスティンアッパーサスティンタブレットを入れ、パドルの左側にあるサスティンボリュームを右に回すことによって、上鍵盤の8'系、4'系、およびマリンバ、ピアノ、ハーブシコードにサスティンをかけられます。サスティンの長さは、サスティンボリュームでコントロールしますが、ピアノとハーブシコードは調整できません。(ホルタメント鍵盤エフェクト)
- オートミュート ホルタメント鍵盤のトーンレバーと、オートミュートレバーを入ると、自動的にワウワウがかかります。レバーはスイッチになっているため、完全に入れてください。(マニュアルバランス、ペダル鍵盤エフェクト)
- ベースサスティン レバーを入ると、16'・8'トロンボーンそれぞれの音色に、サスティン効果がかけられます。ただし、ベースサスティンレバーだけで、音を出すことはできません。

※ローターアンプRA-70を接続すると、フェイズシフトのかかったトレモロ効果が得られます。コンボオルガンのサウンドに最もマッチします。



- ① トーンレバー
- ② ブライト(上鍵盤、下鍵盤)
- ③ マスターボリューム
- ④ プリセット
- ⑤ マニュアルバランス
- ⑥ ベースボリューム
- ⑦ アッパーサスティン
- ⑧ ピッチ
- ⑨ ベース切りかえスイッチ
- ⑩ アタックミュート
- ⑪ タッチミュート
- ⑫ マリンバスピード
- ⑬ プリセット I
- ⑭ プリセット II
- ⑮ アタックグライド
- ⑯ マリンバスピード
- ⑰ タッチレスポンス
- ⑱ アッパー8'・4'サスティン
- ⑳ パワースイッチ
- ㉑ バイロットランプ



上鍵盤	61鍵C-c(5oct)	グライドプリセット①・②マリンバスピード
下鍵盤	61鍵C-c(7oct)アルページ13鍵C-c(5oct)	ブライトプリセット②
ペダル鍵盤	13鍵C-c(1oct)但しオプションBP-1型	ベースサスティン(ペダル鍵盤・マニュアルベース)
ホルタメント	3オクターブC-c	オートミュート
トーンレバー上鍵盤	トロンボーン・キヌラ・16・8・4・2 1/2・1 ストリングス・カブラー・16・8・5 1/2・4・2 1/2・2・1 1/2 マリンバ・ハーブシコード・ピブラホン	その他
下鍵盤	カブラー・16・8・4・2 1/2・2 ベース16・8・トロンボーン・ベースキター(ペダル鍵盤・マニュアルベース)	Port
Port	スライドトロンボーン・スコッチバード・アストロ	マニアルバランス・ベース切替スイッチ・エクスプレッションペダル・パワースイッチ・ピッチコントロール・マスターボリューム・ベースボリューム・出力ジャック
エフェクト全鍵盤	ピブラート・ピブラートスピード	消費電力
上鍵盤	タッチレスポンス(8'・4'・マリンバ・ピアノ・ハーブシコード)タッチピブラート・フーズ・バーカッパ(16・4・2 1/2・1)・アッパーサスティン(8'・4'・マリンバ)・バーカッパ・レンジスレー・アタック1 1/2・ブライト・タッチミュート・アタックミュート・バーカッパ	100V AC50/60Hz 30W (1,109(W)×968(H)×648(D)%)
		重量
		60kg
		色
		赤・黒・ウォールナット

◎標準装備品：脚収納ケース